

第2回 新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会 議事録

日 時 令和元年6月3日(月)午後1時20分～午後4時45分

会 場 区役所4階第一委員会室、浦安市役所

出席委員 17名(下表のうち、平田委員、島田委員が欠席)

役 職	氏 名
筑波大学名誉教授 (江戸川区都市計画審議会委員)	大村 謙二郎
東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター准教授	加藤 孝明
◎ 法政大学大学院政策創造研究科教授	上山 肇
○ 株式会社計画技術研究所 代表取締役 (江戸川総合人生大学江戸川まちづくり学科長)	佐谷 和江
日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科 准教授	山崎 誠子
区議会自由民主党幹事長	大西 洋平
江戸川区議会公明党幹事長	竹内 進
日本共産党江戸川区議員団幹事長	小俣 則子
区議会江戸川クラブ幹事長	中津川 将照
一之江地区町会連合会会長	高橋 正明
鹿骨地区自治会連合会会長	実川 享
東京商工会議所江戸川支部会長	平田 善信
公募区民	川合 里美
公募区民	五井 由希恵
公募区民	島田 直子
公募区民	安田 雅俊
副区長	山本 敏彦
副区長	新村 義彦
教育長	千葉 孝

(◎：委員長 ○：副委員長)

事務局 経営企画部長、企画課長、財政課長、広報課長、副参事、都市開部長、
都市開発部参事都市計画課長事務取扱、施設課長、環境部長、
文化共育部長、生活振興部長、福祉部長、健康部長、江戸川保健所長、
土木部長、区議会事務局長

傍聴者 なし

開会時刻：午後 1 時 20 分

司会（新庁舎建設推進担当課長）

皆さん、こんにちは。ただいまより第 2 回「新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会」を開会いたします。私は、この 4 月に設置されました新庁舎建設推進担当課・課長の佐藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

お手元に委員名簿を御用意しておりますが、4 月の区議会議員選挙において、議会選出の委員が代わられておまして、新たに大西委員と中津川委員に御就任いただいております。委嘱状については、お時間の都合上、大変失礼ながら両委員の机の上に置かせていただいた封筒に入れてございます。何とぞ御了承のほどよろしくお願いいたします。なお、記録として、区の広報が撮影しておりますので、御了承いただきますことをよろしくお願いいたします。初めに、4 月に新たに就任いたしました江戸川区の斉藤区長より御挨拶を申し上げます。

斉藤区長

皆様、こんにちは。ただいま司会から話がございましたが、このたび江戸川区長に就任をいたしました斉藤猛と申します。どうぞよろしくお願いいたします。そして、本日はお忙しい中、この会議に御出席をいただきまして、ありがとうございます。江戸川区役所の新庁舎、区の未来を形づくる、まさに今、重要な課題だと認識をしております。その構想の部分から御参加をいただきまして、本当にありがとうございます。ぜひ、さまざまな角度から御意見を頂戴できればと思っております。

我々、区役所の中で働いている者にとっても、本当に 100 年に一度のチャンスではないかと考えております。そして、今の仕事をそのまま新庁舎でも続けるというのは余り意味がないと思っております。江戸川区のこれから先がどうあるべきか、どういう区民サービスをするべきか、そういったものを十分に検討した上で、この新庁舎があるということになります。ですから、建物があって区民サービスがあるのではなくて、区民サービス、将来の江戸川区の姿があって庁舎があるのではないかと、ということも考えておりますので、検討をよろしくお願いいたします。

前回、第 1 回目が 3 月 27 日ということで、今回は第 2 回目ということになりますけれども、今回は浦安市役所まで御足労をいただきまして、ありがとうございます。

浦安市なのですが、住民目線あるいは職員目線、災害の対策、環境保全、さまざまな視点から、平成 28 年に建てられた庁舎ということでございます。私自身も 1 回、お邪魔をしたのですが、本当にすばらしい庁舎だなという思いで見せていただいた記憶がございます。ぜひ、今日はつぶさに見ていただきたいと思っておりますけれども、ただ、私自身も見た中で、エスカレーターは必要なのではないかとか、せめて区民の方が多い 1 階から 2 階はエスカレーターがあったほうがいいのかとか、収納スペースは足りているのかなとか、市民の皆さんと接するブースの数はこれでいいのかとか、さまざまな疑問とい

うか、私自身も見せていただいているいろいろと感じたところがありました。

皆さんがご覧になれば、それぞれのお立場で、それぞれの御意見あるいは疑問が湧いてくると思うのですけれども、そういったものも全て次の庁舎の検討に活かしていただければありがたいと思っております。

本日の視察が皆様にとって有意義になることをお祈りいたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

これからどうぞよろしく申し上げます。

司会（新庁舎建設推進担当課長）

続きまして、新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会の上山委員長より、御挨拶をいただきます。

上山委員長

皆様、こんにちは。今、御紹介をいただきました上山でございます。

本日は第2回の策定委員会となりますけれども、本日から御参加いただいております委員の方々もいらっしゃいますので、これからどうぞよろしく願いいたします。今、区長からもお話がありましたように、私たちにとりましても、今回の新庁舎建設につきましては非常に大きなテーマになりますので、ぜひ、今日の視察を通して、実際に目で見て、いろいろな方にお話を伺い、今後の私たちの計画に活かしていければと考えております。

先ほど、区長のほうから、今度の新庁舎につきましては、我々江戸川区にとって最大の区民施設であると同時に、最強の防災拠点でありたいというお言葉をいただきましたので、そういったことも含め新しい視点を踏まえながら、計画を策定していきたいと考えております。本日は長丁場になりますけれども、どうぞよろしく願いいたします。

司会（新庁舎建設推進担当課長）

ありがとうございました。

それでは、これより視察先に向かいたいと思います。この会議室には戻りませんので、資料やお荷物、お飲み物等をお持ちの上、正面玄関のバスにお乗りいただければと思います。また、視察中の議事録は作成いたしませんので、御了承いただきますようお願いいたします。また、バスの座席につきましては、お配りしております座席表のとおり、指定席とさせていただきます。

なお、移動中は、机上にある名札を御着用いただきますようよろしくお願いいたします。

それでは、職員が案内いたします。階段での移動となりますが、委員の皆様、続きまして区職員の順にバスのほうまで移動をよろしく願いいたします。

（バスで浦安市役所へ移動）

(以下、浦安市役所にて)

- 石井 浦安市副市長挨拶
- 上山委員長挨拶
- 浦安市役所庁舎の概要説明（浦安市財務部財産管理課 松本課長）
- 質疑応答（内容は以下の通り）

大村委員

この庁舎で働いていらっしゃる方の数、職員の方の数はどれぐらいなのでしょう。市全体の職員数はもっと多いと思いますけれども、この庁舎内での職員の数はどれぐらいでしょうか。今、スペース的に、会議室とかいろいろな形の執務状況も変わってきていると思いますけれども、過不足とかそういう問題はないのか教えてください。

松本課長

人数に関しては900名います。非常勤などを含めた人数ですので、常勤が何人とか非常勤が何人というところは把握していませんが、900人前後と聞いております。会議室はこの部屋も含めて、色々なところで会議室を作ったつもりですが、会議室は不足しています。会議だけではなく、いろいろな郵便物、例えば、保育園の各種通知であるとか、下水道料金の納付書の通知であるとか、そういうものの作業スペースとしても使われておりました、実質、会議のみという使われ方ではないところも含めて、足りているか、足りていないかという、少し足りていない状況になっています。

加藤委員

質問が3つありますが、1つは、新しい庁舎にすることと、働き方を変えるみたいなことがセットで検討されたかどうか。多分、渋谷区役所などは全員パソコンを持ち、どこに行っても通話が可能という仕組みがセットになってますが、庁舎の設計と働き方の関係が1点目です。2点目は、エネルギー関係です。通常、機械室などは地下に置くことが多いのですが、8階と屋上に置かれています。これは浸水対策なのかどうかというのが2点目です。3点目がコージェネレーションシステムを入れて、防災上は非常に役立つなと思いますが、ある程度、排熱を使わないと、効率を保てないですが、排熱を使いそうな用途がほかにはない状態で成り立っているのかどうかというのが3点目です。

松本課長

まず、働き方につきまして、直接的にこうしたいというのは無かったです。例えば、パソコン等も旧庁舎の時代から1人1台というシステムでしたので、直接的に、例えばフリーアドレスにしようかという検討はなはなかったのですが、窓口業務のところや普段のレイアウトとか、書類保管スペースを考えていくと、なかなかフリーアドレスとすることもできず、オープンな大部屋にして、フリーアドレスとはならないまでも、ユニバーサルレイアウトという各課

が、つい立てを立てて仕切ったり、キャビネットで覆ったりということにはならないような仕組みにした部分が、働き方の検討という意味ではあるのかなと思います。次は機械設備諸室が8階にあるということについてですが、やはり高潮、浸水してしまうおそれを考えて、地下は外しました。あとは費用です。掘るといのは、江戸川区さんも似たような場所があると思うのですが、1メートルも掘ると水が出てきてしまうようなところですので、それだけ深いものはなかなか、しかも免震にしたいということもありましたので、そこまで下に掘ろうとはしませんでした。

また、コージェネレーションシステムの効率についてですが、御指摘のとおり、排熱を使う、例えば隣が健康ランドでお湯を使うとかであれば効率は非常に良いのですが、浦安市の場合はそういう熱効率というよりも、費用対効果と言ったほうがいいのかもかもしれませんが、まず常用発電機が欲しい、BCPで対応させたいというのが最優先でした。その部分はうまくいっているかという、費用対効果の面ではプラスではないと思っています。

小俣委員

先ほど、ユニバーサルデザインで、市民の方からいろいろ御意見をお聞きしましたというお話があったのですが、いろいろな団体がありますので、どの程度の皆さんにお聞きになったのか。それから障害を持った方だけではなく、例えば1階に市民スペースがありました。そういうところなども、市民の皆さんからの意見を聞いてつくられたのか、庁舎をつくるに当たってどの程度、皆さんの意見を聞いたのかということをお教えください。

松本課長

まず、ユニバーサルデザインの意見交換会に関しましては、聴覚、視覚、精神、身体障害者等の団体の長の方をお招きして、見ていただいております。また、各市民からの要望を、パブリックコメントやアドバイザー会議という、市民と直接対話ができる場を持ちまして、どういうものがあつたほうが望ましいかであるとか、どういう設備は要らないかという意見を伺っております。

高橋委員

先ほど、一般事務職の部屋はオープンスペースというか大部屋になっているとお伺いしたのですが、例えば各課で会議室の利用が重ねてしまおうとか、スペース利用の問題が起きないのかどうか。あとは、起きたときにどのようにそれを解決されているのかということをお伺いしたいです。

松本課長

両隅に附帯施設ゾーンというものがございまして、ほとんどどちらも会議室になってございます。1フロアに概ね1つの部が入っておりますので、部の会議室として運用を任せている部分がございます。

この中で、部単位や課で機密性の高い打ち合わせを開催しています。また、

一般職、課長職、次長職が並んでいる部分がこちらで、書類を置くだけではなく、打ち合わせコーナーも作っております。各階、吹き抜けに面したところにも打ち合わせコーナーを設け、上は開いていても仕切りで区切られ顔が見えないような打ち合わせコーナーも作っております。

基本的に、いろいろなところで打ち合わせができるようにしていますが、スペース的な限界もございます。実際には、我々のほうで会議室はグループウェアという庁内のネットワークで、各スペースに関しては、各課で運用の日程表みたいなものをつくって、それぞれで利用調整を行うような工夫をしている状態です。4階のこのフロアは、反対側にほぼ同じ規模の会議室が3つ程度ございまして、そういうところを一般的に使っております。これは全庁で庁内ネットワークを使って予約をするようなシステムになっています。

高橋委員

現在、こちらで勤務されている職員の皆さんが900名ということと、庁舎を建設したときに、おおむね1日当たり、どのぐらいの市民の皆様が利用をされるという想定でこの大きさが決まったのでしょうか。

松本課長

利用者が何人かというのは集計していません。出入りした人数であるとかをカウントをしようとする、休憩にだけ来られたという方も実は結構おられて、1人の人がいろいろなところを回ってこられると、トータルの人数というのはなかなか出しにくくて、実際、直接的にそういう数値はとっていないです。

佐谷副委員長

浦安市の立地ですけれども、江戸川区と同じように既存の駅からちょっと遠いと思いますが、当初、ほかの場所に移転するという議論がなかったのかというのが一つ。あと、市民スペースを駅からこちらのほうに持ってきたということで、利用状況あるいは使っている市民の方の意見などで、アクセスについてはどういう御意見をいただいているかを伺えればと思います。

松本課長

庁舎に関しまして、もともとここに市役所があったということと、ここはもともとシビックコアゾーンとして開発することを前提としていたため、余り大きく移動しようという話にはなりません。

また、駅前にあったというものも、どちらかということと要望に近い形でこちらに入ってきておりますので、利用効率は上がってます。

○庁舎内見学

(バスで江戸川区役所に移動)

閉会時刻：午後4時45分（江戸川区役所到着後解散）